

昭和 5 7 年測量士問題解答

【問題 1】表は沿岸海域の深浅測量における測量船位の決定法をまとめたものである。
測量区域を海岸線から沖合 2 k m としたとき、観測できない場合が生ずる方式はどれか、
表の中から選べ。（昭和 57.測量士）

| 方式 | 測量機器 | 船位決定法 |
|----|-----------|-------|
| 1 | 経緯儀 | 前方交会法 |
| 2 | 六分儀 | 後方交会法 |
| 3 | 電波測位儀 | 双曲線航法 |
| 4 | レンジファインダー | 距離測定法 |
| 5 | 電磁波測距儀 | 距離測定法 |

注) レンジファインダーは光学的な距離測定器で、基線長の両端から目標を視準したときの視差角から距離を求めるものである。基線長は 30～50cm、測定精度は距離 100 m に対し 1 ～ 2 m の程度である。また、測定可能範囲は 1,000m 以内である。

答え 4